

## コーラス・ハート・授業...仲間はずれはどれ? ~ 音声学による発音上達のヒント~



「コーラス」「ハート」「授業」のうち、仲間はずれが1つあります。どれかわかりますか? 答えは後ほど。

### 仮名書きの功罪

フランス語が上手く発音できずなかなか伝わらない

、と悩んでいませんか? フランス語は、聞きとるのも発音するのも難しいですね。習い始めの

頃、仮名で読みを書きませんでしたか？スラスラ読めて覚えやすくなりますよね。残念なことに、この努力が発音の習得に悪影響を起し得るんです。

でも音声学の知識を取り入れることで、この問題を解決できます！音声学とは、コミュニケーションに用いられる音声がどのように作られ伝わるのか、その音がどのようなものなのかを研究する学問です。

## フランス語の発音はなぜ難しい？



そもそも、なぜ外国語の発音は

難しいのでしょうか？主な原因は、**外国語の音が母語にない**

ことにあります。大きく2つの難しさに分けられ、1つは調音（音を作ること）の難しさ、もう1つは音韻体系（音の並び方や、音を区別する機能など）の違いによる難しさです。フランス語には日本語にない音が多く、“V” や “R”

などの子音は意識して練習している方も多いでしょう。  
でも母音にも注意が必要です。日本語が「ア、イ、ウ、エ、オ」の5個であるのに対し、フランス語は鼻母音を除いても12個もあります！

「コーラス」「ハート」「授業」はそれぞれフランス語で "chœur" "cœur" "cours" ですが、それをカタカナで書くと...どれも「クール」になるのではないのでしょうか？実際には全て同じ発音ではありません。**日本語に存在しない音は区別できない**のです。そのため日本語話者は、フランス語を聞いたり話したりする際、**カタカナの干渉**を受け日本語の音のように認識、発音してしまう恐れがあります。

## 音声記号を活用しよう！

そこでお勧めしたいのが、音声学で使われる**国際音声記号**(フランス語:Alphabet phonétique international)です。国際音声学会という国際的な組織が定めているもので、あらゆる言語の音を表すために作られました。フランス語の12個の母音は次の記号で表されます。

「ア」に聞こえる音... [a][ ]  
「イ」に聞こえる音... [i]  
「ウ」に聞こえる音... [u][ø][œ][ ]  
「エ」に聞こえる音... [ ][e]  
「オ」に聞こえる音... [ ][o]  
「ユ」に聞こえる音... [y]

これらの記号に見覚えがありませんか？実は、フランス語の辞書で見出し語のとなりにある、あの記号です！では先ほどの単語の母音を、音声記号で確認してみましょう。

chœur [œ]  
cœur [œ]  
cours [u]

"chœur" "cœur" の母音は œ で、"cours" は u です。どちらも日本語の「ウ」と違い口を丸めますが、œ は口の前のほう、u は奥のほうで発音します。そう、**仲間はずれは「cours = 授業」**でした。なお、インターネットで国際音声記号を検索すると、記号の一覧を見ることができます。それぞれの音を聞くこともできるので、チェックしてみてください。  
このように音声記号を活用してフランス語を勉強すると、**日本語にない音を確認し、習得する助け**

になります。また、音声学の知識を深めると、正しい発音の仕方もわかります。

## 音声学のメリットは他にもたくさん！



まず、辞書を見るだけで発音がわかる

ようになります。記号が読めると、フランス語は日本語と違い、子音の後に必ずしも母音がないことに気づくでしょう。子音だけで発音できる

とずいぶん日本語っぽさが抜けます。(子音だけの発音って？と思われた方、次回以降詳しくお話します。)また、正しい発音を習得すること

でリスニング力もUP

します。この機会に是非、音声学を取り入れて、カタカナ言葉を脱却しましょう！

執筆：Anne

オンラインフランス語学校

# ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

